

ほけんのまどから

新年度が始まり、子どもたちの元気な声に元気をもらっています。看護師の今道 茜です。

子どもたちのけんこうサポートだけでなく、私自身、子育て中の母としてみなさんと一緒に成長していきたいと思っています。園生活、子育てに役立つ情報を発信していきたいと思います。1年間よろしくお願いします。

日々の生活の中で、何かご心配な事等ありましたらいつでも声をかけて下さいね。



4月感染症情報

ヒトメタニューモウイルス 乳児1名

乳児クラスで咳・鼻水の症状が多く見られました。

～園医さんを紹介します～
矢野こどもクリニック(小児科)



矢野 一郎先生
めがねの優しい
先生です

※くりぐみは毎月1回(木曜日)園医矢野先生による診察があります。診療の関係上、健診日に変更になる場合がありますのでご了承ください。くりぐみ以外の方も診察していただけます。気になることがあれば声をかけてください。

大切なお願い

- ・ 感染症と診断された際はすぐにご連絡下さい。(コドモンでも電話でもどちらでも構いません)
- ・ 感染症拡大防止の為、園で下痢や嘔吐物の付いた衣服は洗わずにそのままお返しします。
- ・ 健診・予防接種を受けた後は職員にお知らせください。予防接種後 **30分以上**経ち、副反応がないか確認してから登園してください。
- ・ 嘔吐、下痢の場合は、体力の回復、感染拡大防止の為症状が落ち着いて24時間経ってからの登園が望ましいです。発熱があったときは、受診をおすすめしています。

春は環境の見直しを～春は事故が増える時期～

- ・ **ベランダからの転落事故**: 暖かくなり窓を開ける日が増える為5月が最多。窓・網戸のカギ、ストッパーを。ベランダに踏み台になるような物を置かない。室外機は手すりから60cm以上離す。自分だけでなく家族にも対策を共有する事が大切です。
- ・ **自転車での事故**: 停車中の事故が最多。子どもが動いたり、降りようとして転倒する事故が多い。どんなに安定した地面に停車させても、目も手も離さない。ヘルメットを必ず着用する。ヘルメット有りの事故ではケガの具合はだいぶ違います。万が一の時のために、↓のアプリをとっておくのもおすすめです

いざという時の子育ておすすめ救急アプリ



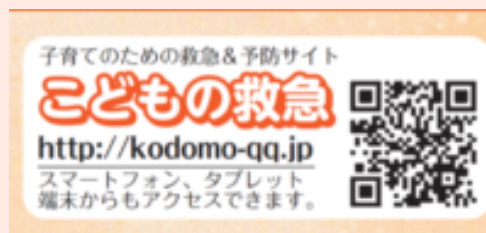
佐久医師会の「教えて!ドクター」イラストがかわいくて見やすいです。緊急時の対処法はとても勉強になります。救急車を呼ぶべきか判断するためのコンテンツと予防接種シミュレーターがあります。グッドデザイン賞受賞



iPhone



Android



日本小児科学会「こどもの救急」あてはまる項目をクリックすると、お家でみていて大丈夫か、すぐに病院に行ったほうがいいのか判断してくれるツールです。いざという時、とても役立ちます。

全国版救急受診ガイド

Q助



総務省消防庁「Q助」

症状を選んでいくと、救急車を呼ぶべきか判断できます。子どもだけでなく大人にも使えます。